

なよ竹のかぐや姫 （『竹取物語』）



～今日の目標～

★助動詞「ぬ」「す」マスターになる
★形容詞マスターになる



（活用の種類、活用形、接続を説明できる、口語訳ができる）

233ページ 4行目

「家へ持ちて来ぬ。」
「**こ**について考えよう。」

- ・「来ぬ」の読み方：①きぬ 「来」…②力行変格活用連用形
- ・「ぬ」…助動詞③ぬ（終止形）
④連用形「**ぬ**」に接続する
- ④直前が③連用形
活用形は⑤終止形
意味は「⑥完了」
- ・「家へ持ちて来ぬ」を訳すと
⑦家へ持ってきた。



233ページ 5行目

「妻の姫に預けて養はず。」
「**こ**について考えよう。」

- ・「養はず」…①八行 四段活用
- ・「ず」…助動詞②ず（終止形）
③未然形「**ず**」に接続する
- ④直前が③未然形
活用形は⑤終止形
意味は「⑥使役」
- ・「妻の姫に預けて養はず」を訳すと
⑦妻であるおはあさんに預けて養わせる。
（育てさせる。）



形容詞マスターへの道

「うつくしき」
↓形容詞①シク 活用「**シク**」
終止形は②うつくへて
活用形は③連体形

「限りなし」
↓形容詞④ク 活用「**ク**」
終止形は⑤限りなし
活用形は⑥終止形

「をさなけれ」
↓形容詞⑦ク 活用「**ク**」
終止形は⑧をさなて
活用形は⑨自然形

